

第301回 青嶋ホール サロンコンサート

莊村清志 デビュー50周年 記念リサイタル

KIYOSHI SHOMURA

「J.S.バッハ&南米」

J.S.バッハ

(H.D.ブルーガー編) :

無伴奏チェロ組曲第5番

J.S.バッハ

(S.イエーツ編) :

無伴奏チェロ組曲第6番

休憩

ヴィラ・ロボス :

練習曲第1番

前奏曲第1番、第5番

ブローウェル :

11月のある日、舞踏礼賛

ラウロ :

ベネズエラ風ワルツ

第1番、第2番、第3番

バリオス :

郷愁のショーロ

イルマル :

バーデン・ジャズ組曲

2019

12月1日(日) 開場 14:00
開演 14:30

静岡・青嶋ホール 静岡市葵区西草深町16-3

主催 □ 青嶋ホール 後援 □ 青嶋ホールサロンコンサートを楽しむ会

全席自由 □ 5,000円

チケット取り扱い □ 青嶋ホール ☎ 054-253-6480

鳥屋書店 静岡本店プレイガイド ☎ 054-274-2666

すみやグッディ 静岡本店 ☎ 054-253-6222

Profile 莊村 清志 (ギター) Kiyoshi Shomura (Guitar)



© 得能 通弘

9歳よりギターを始める。1963年に巨匠イエペスに認められ、翌年スペインで師事。

67年と68年にはヨーロッパ各地でリサイタルを行ない、69年の日本デビューで、「テクニック、音楽性ともに第一人者」との高い評価を得た。71年には北米で28に及ぶ公演を行い、国際的評価を不動のものにした。74年にはNHK教育テレビ「ギターを弾こう」に講師として出演し、一躍全国にその名と実力が知られることになった。

日本人作曲家にも多数作品を委嘱、新作の初演にも意欲的である。とくに武満徹には74年に「フォルティス」、93年に「エキノクス」（初演94年）を委嘱し、ギタリストにとって重要なレパートリーの一つとなっている。「ギターのための12の歌」は莊村清志のために編曲され77年に初演・録音、「森のなかで」を96年全曲初演を行った。

2007年NHK教育テレビ「趣味悠々」のギター講師として再登場し、改めて日本ギター界の第一人者として強く印象づけた。

2008年ビルバオ交響楽団の定期演奏会に出演。同団とは《アランフェス協奏曲》を録音、09年にCDをリリース、また同団との日本ツアーを行い好評を博した。

2014年デビュー45周年を記念して東京にて大友直人指揮東京都交響楽団と協奏曲3曲を演奏。2015年10月にはイ・ムジチ合奏団と共演、レコーディングを行い、ジュリアーニ、ヴィヴァルディのギター協奏曲を含むアルバムが16年1月にリリースされた。また16年は武満徹の没後20年に際し、莊村が委嘱、初演を数多く手がけた同氏のギター曲を各地で演奏、好評を得た。

2017年から19年のデビュー50周年に向けてギターの様々な可能性を追求する「莊村清志スペシャル・プロジェクト」（全4回）に取り組む。第1回は17年3月東京オペラシティコンサートホールにてさだまさしと共演、ジャンルの垣根を越えたコラボレーションが話題となった。

現在、東京音楽大学客員教授。

会場のご案内：青嶋ホール
静岡市葵区西草深町16-3
☎ 054-253-6480

JR静岡駅北口バスターミナル10番乗り場より
県立総合病院行きに乗り、英和女学院前下車徒歩2分。
ホールには駐車場がありません。

(浅間通り近くのコインパーキングを御利用下さい。)

